

一般社団法人日本歯科医学会連合
令和3(2021)年度事業計画

基本方針

一般社団法人日本歯科医学会連合は、歯科医学を振興することによって歯科医療の向上を図り、国民および人類の福祉に貢献することを設立趣旨としている。

世界に先駆け、超高齢社会に突入したわが国において、医療ニーズの多様化、高度化などの社会的要請を受けて、当法人は、歯科医学と歯科医療をより一層推進し、情報発信していくことが求められている。そのための学術的根拠の確立や歯科医療技術の革新、国際連携の推進などを実施していく。

当法人は、会員学会、日本歯科医学会、日本歯科医師会などとの密なる連携を図り、歯科界全体が一体となって、国民の健康と福祉の向上に寄与していく。

これらを遂行するべく、以下の事業を実施する。

事業内容

1. 会員学会を統括し、緊密な連携による横断的研究開発の推進、成果の有意義な活用を行うために、対外的な折衝に関わる。
2. 将来を見据えた歯科医学と歯科医療ビジョンを歯科の国家的戦略として策定、提言する。
3. 世界の歯科関連団体と連携を強化する。
4. 厚生労働科学研究、日本医療研究開発機構等を活用した公募研究を実施し、支援する。
5. 歯科医療問題に関わる調査研究等を行う。
6. 歯科医学と歯科医療に係る学術団体の立場から日本医療安全調査機構に参画し、医療事故調査制度等への協力と支援を通じて医療の安全に寄与する。
7. 良質かつ適切な歯科医療を提供するために、国民および社会に信頼される歯科専門医制度の確立に参画する。
8. その他、当法人の目的達成に必要な事業および活動を行う。

委員会活動計画

将来構想検討委員会：登録商標に関する講演会の開催
臨床ニーズマッチング会実施と事業推進のためのWS開催
将来構想シンポジウムの開催

政策連携渉外委員会：横断的研究の推進についての対外的折衝
研究成果の発表等についての対外的折衝
歯科医学ビジョンの策定と提言についての対外的折衝
歯科医療ビジョンの策定と提言についての対外的折衝
歯科医療の諸問題の検討と当法人としての意見集約
歯科医療制度、歯科医療問題に関して関係諸機関との連絡調整
その他、当法人の目的達成に必要な事業についての対外的折衝

医療職連携委員会：歯科衛生士と歯科技工士が広告可能な専門性を獲得するための活動

企画広報委員会：ホームページの管理運営
ホームページの構成を変更（活動成果の報告、将来の事業の告知）

大型研究推進委員会：大型医療研究推進フォーラムの開催
専門家の意見を聴く勉強会、セミナーの開催
AMED などへの研究開発提案

国際活動委員会：会員学会のためのグローバル人材育成
会員学会への留学生参加啓発と交流の活発化

歯科専門医制度委員会：調査研究
e-ラーニングシステム構築
新たな専門医構築のための研修会の実施

倫理利益相反委員会：会員から依頼のあった利益相反に関する審査

医療事故調査委員会：医療事故調査制度研修会の開催
（日本歯科医師会と共催）

臨床研究支援委員会：「歯科における特定臨床研究への対応」のフォーラム開催
特定臨床研究支援機関の立ち上げおよび臨床倫理委員会設置の準備